

**東京民医連**

# 東北地方太平洋沖地震 支援ニュース

2011年3月15日

**No.14 17:00**

発行：東京民医連事務局

電話：03-5978-2741

FAX：03-5978-2865

メール：

soumu@tokyominiren.gr.jp

## 城南三法人緊急支援チーム 第一陣 4名が出発！！

今朝、午前7時に、左側の写真右から大田病院の秋山 真之医師、橋場 晶子看護師、大森中診療所事務の伊藤 邦夫さん、城南保健生協事務の野口 修二さんが医薬品や日用品などの支援物資を積み込み坂総合病院へむけて出発しました。

大田病院では、入院患者さんから、「大田病院から支援に行くと思うので、託します」と五千円の義援金が寄せられたり、城南保健生協の水泳チームドルフィンでは、会員・コーチ19名がチャリティーバザーを開催して、五万円以上を集めたりと支援の輪が広がっています。

城南三法人では今後も、第二陣、第三陣を検討中で支援を継続していく予定です。



### 城南三法人 現地レポート (15日 14:17)

東北自動車道は全線50kmの速度規制です。福島が近づくとつれ、段差が崩落現場で出てきます。工事箇所も何箇所もあり車線規制も出てきますので、走行には十分注意が必要です。

福島を過ぎると、比較的段差が減りますが車の数も増えてきます。燃料ですが宮城に入るまでのSAでは給油が可能です。現地に近づくとつれて、給油待ちの車が並ぶようになります。那須高原あたりまでは待たずに給油可能です。上り線もほぼ同様の状況ですが、補給状況によってはこの限りではありません。宮城は現在雨気温は6度位です。

### 県連 現地レポート (15日 8:59)

救急車は一日30台ペース。一般内科的な患者が多い。トリアージ(多数の傷病者が同時に発生した場合、傷病者の緊急度や重症度に応じて適切な処置や搬送を行うために治療順位を決定すること)は216。これは二次災害含む。昨日あたりから日常診療も増えている。避難者の実数把握できておらず、県全体で協力してあたる。今日は避難所をまわる予定です。

### 県連にも続々、義援金・支援物資が届けられています。

本日午後、ラッキートラベル 金野社長自ら県連に足を運んで、「私の実家(岩手)は無事でしたが、被災似あわれた方々が心配です。東京民医連からも現地へ支援に行かれると思いますので託します」と義援金を届けてくれました。